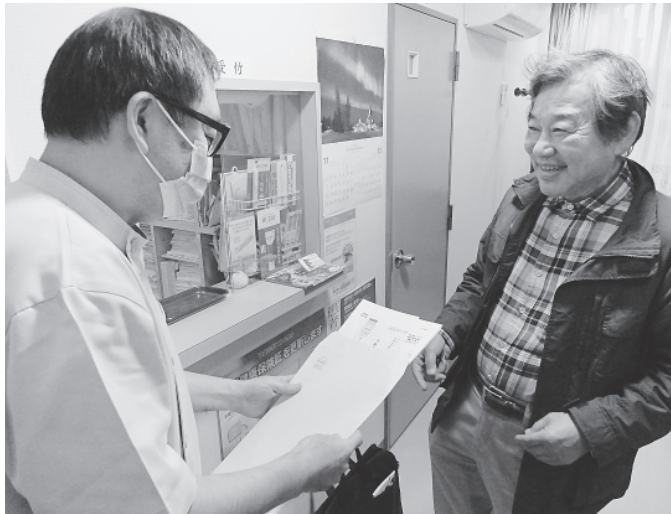


大阪府歯科保険医協会  
 発行人 志岐 敬  
 大阪市浪速区幸町1-2-33  
 電話(06)6568-7731(代表)  
 http://osk-net.org/  
 2018年第1317号  
 (毎月5、15、25日発行)



## みんなでストップ！ 患者負担増請願署名

安倍政権が社会保障費の大幅削減を進めるなか、協会は、新たな患者負担をストップさせるため、小澤力理事長を先頭に全力をあげて署名に取り組んでいる。集約は1万筆を超え、協会は、さらなる署名協力を呼びかけている。

## 理事会先頭に1万筆超 医療改悪阻止に全力

### 医療改悪阻止に全力

「これ以上の負担増が実施されれば、患者さんが本当に歯科医院にかかれなくなる。ぜひ、負担増反対の請願署名に協力をお願いしたい」。小澤理事長は、地区会員を訪問し、患者署名への協力を訴えている。



会員院所で署名の協力を訴える小澤力理事長(上)、とみもと歯科医院での署名訴えの様子(右)

また、とみもと歯科医院(港区)では、院長が理事の中で署名数トップになると宣言し、スタッフ一丸となって署名集めに取り組んでいる。安倍政権は、既に来年度予算案で社会保障費の自然増を5000億円に抑えるため、薬価改定や介護保険料の引き上げ、生活扶助の見直しなどを予定している。また、来年の統一地方選挙や夏の参院選を前に国民世論の反発を恐れ、75歳以上の窓口負担1割から2割への引き上げや、薬の保険外し、かかりつけ医以外の受診時に窓口負担とは別途に定額負担を求める——などの来年度実施を見送っているが、選挙の結果いかんでは、これらの医療改悪が一気に加速する可能性がある。

協会では、選挙後も患者負担増などの改悪実施

## 消費税考

### ■基幹税化

消費税導入から30年が経とうとしている。税収に占める消費税の割合は、2018年度で32.9%を占め、個人所得課税の31.5%、法人所得課税の21.5%よりも多い(図1)。消費税が、基幹税化している。約30年の間に消費税は2度、引き上げられ、法人税は繰り返し引き下げられてきた。09年以来、消費税収が法人税収を上

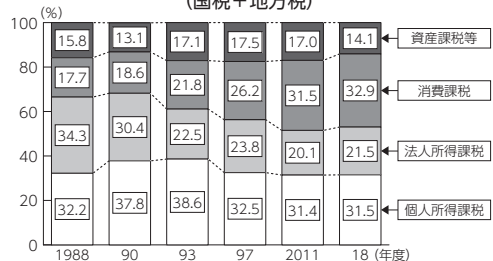
## 法人税率引き下げに利用 逆進強く最も不公平な制度

回っている。89年度に19兆円だった法人税収は、18年度には12.2兆円に減った。一方で消費税収は同3.3兆円から同17.6兆円に増えている(図2)。まさに法人税引き下げに消費税が利用されてきた。税の公平性を保つ原則は応負担だ。それを裏切るには所得への直接累進課税を徹底することが必要だ。低所得者程負担が重い消費税は最も不公平な税制である。

も純利益を上げているトヨタが09年から13年までの5年間、法人税等を払っていなかったと豊田章男社長が明らかにして世間を驚かせた。こうした優遇税制の後押しもあり、大企業の18年3月期決算は史上最高の営業利益を上げている。しかし、利益は資金に回らず、ため込まれている。17年度の大企業内部留保は425.8兆円の最高額を更新した。一

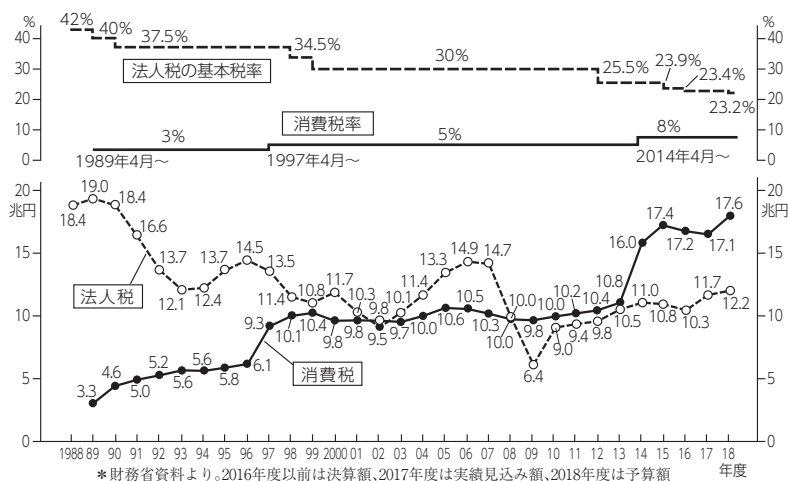
方、平均賃金は年間381万円で20年前に比べ65万円も減っている。消費税を中心とした税制により最も恩恵を受けているのは誰か。明らかだ。(Y)

(図1) 所得・消費・資産等の税収構成比の推移(国税+地方税)



(注) 1. 2011年度までは決算額、2018年度については、国税は予算額、地方税は見込額による。  
 2. 所得課税には資産性所得に対する課税を含む。

(図2) 消費税収と法人税収(一般会計分)の推移



\*財務省資料より。2016年度以前は決算額、2017年度は実績見込み額、2018年度は予算額

**協会直通番号のご案内**  
 保険請求のご相談や年金・休業保障制度のお問い合わせは直通番号をご利用ください。  
 社保研究部 06-6568-7467  
 共済部 06-6568-7438

安倍政権は、これまで安全保障関連法や、秘密保護法、共謀罪、働き方改革法、カジノ法など、数々の悪法を十分な審議もせず、数の暴力で次々と成立させてきた。流れ星は、流れている間に皆が願いを託すものだが、安倍政権には、社会保障の拡充や消費税増税中止と言った国民共通の願いを託すわけにはいかない。(Y)

### 国会要請行動

## 改定後の現場実態知らせ 消費増税10%の中止を要請



要請に応じる宮本岳志議員(右から4人目) = 11月16日、衆院第一会館

協会では、11月15日に国会要請行動を行い、役員・事務局らが大阪選出の国會議員に診療報酬改定か

を止めさせるため、さらなる患者署名への協力を呼び掛けている。患者署名は、来年1月からの通常国会に提出を予定している。名は、来年1月からの通常国会に提出を予定している。半年を経た医療現場の実情や消費税の増税問題、患者署名の紹介議員の引き受けを要請した。議員要請では、これまで引き上げられてきた患者の窓口負担割合によって、歯科では経済的理由による治療中断が5割を超えていることや、医院経営を圧迫し続けている

消費税の10%増税を中止するよう訴えた。面談に応じた日本共産党の宮本岳志議員は、強引に審議が進められている出入国管理法改正案など今国会の情勢を解説。「まともな審議もせずに成立を急ぐのは、安価な労働力を求める財界の要求だ。安倍政権は国民生活を全く考慮していない」と指摘した。社会保障については「これ以上の改悪を許さず改憲議論をさせないためにも、次の参院選挙で与党の3分の2を割らすことが重要だ」と述べた。厚に開かれた国会内集会では、取り組んでいる消費税増税中止・ゼロ税率適用を求める会員署名435筆を提出し、各地の患者署名

運動が交流された。●11・15国会行動要請議員一覧  
 国会行動で要請した議員は次の通り。  
 【面談】  
 衆院〈共産〉宮本岳志  
 【秘書対応】  
 衆院〈自民〉大隈和英、岡下昌平、大西宏幸、とかしきなおみ、谷川とむ、北川知克、中山泰秀、大塚高司、佐藤ゆかり、左藤章、長尾敬、原田憲治、神谷昇、竹本直一(立憲)長尾秀樹、辻元清美、尾辻かな子、村上史好、森山浩行(国民)平野博文  
 参院〈自民〉太田房江、松川るい、柳本卓治(共産)辰巳孝太郎、山下芳生、大門実紀史(敬称略・順不同)

**歯界**  
 町は、クリスマス風の装いととなり、冬本番を迎えている。星座好きに知られる3大流星群の一つである「ふたご座流星群」は、今年12月15日の午前3時頃に極大になると予想されている。